取扱説明書

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンテレビ

品番 LCD-37HD6（液晶テレビ）
PDP-42HD6（プラズマテレビ）

別冊・ネット機能編

お買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書と別冊の「取扱説明書・本編」をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになったあとは、保証書といっしょに、いつでも取り出せるところに必ず保管してください。この取扱説明書は上記の機種の共用です。製品の品番は前面の表示でご確認ください。

取扱説明書、本体、定格板には色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

はじめに
ホームページを見る
ホームネットワーク
その他

保証書は必ずお受け取りください。

上手に使って上手に節電

このテレビを使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

はじめに

この取扱説明書「ネット機能編」は、本機に搭載されている、インターネットを利用したネットワーク機能の操作方法についてのみ記載しています。
ご使用になる際は、この「ネット機能編」のほか、別冊の「取扱説明書・本編」もよくお読みください。

本機のネットワーク機能

ホームページが見られるWebブラウザ機能*

インターネットのホームページをご覧になれます。検索サイトでキーワードを入力して検索したり、気に入ったホームページを「お気に入り」に登録しておくこともできます。

ホームネットワーク「ELiFES」に対応

本機は、ネットワークカメラ「HOVICA（ホビカ）」など、当社が提供するホームネットワーク「ELiFES（エリフェス）」に対応した機器を、ネットワークを通じて操作したり、テレビの画面に映したりすることができます。

*

ご注意・本機のブラウザ機能について

本機のブラウザ機能は、デジタル放送のデータ放送受信用の回路とソフトウェアの一部を活用し、限られた条件の中でインターネットのホームページを閲覧できるようにした機能です。そのためWebサイトによっては、データの受信に時間がかかったり、接続できなかったりする場合があります。またパソコンのような高速な処理はできません。あらかじめご了承のうえお使いいただきますようお願いします。

目　次

ご注意とお願い

■ブロードバンドへの加入が必要です
本機のネット機能をお使いになる場合は、本機をブロードバンド回線に接続し、ADSLなどのサービスを提供する回線業者やプロバイダーへの加入契約が必要です。この取扱説明書では、パソコンによるインターネット接続などで、すでにブロードバンド環境をお持ちになっていることを前提に説明を進めています。
ブロードバンド環境をお持ちでなく、これから加入契約をするお客さまは、サービスを提供する回線業者やプロバイダー、またはお買い上げの販売店にご相談ください。
（詳しくは別冊「取扱説明書・本編」 ☞216ページをご覧ください）

- 回線の接続環境や接続先のサーバの状況等によっては、正しく動作しない場合があります。
- Webサイトによっては、本機が対応していない場合があります。そのため画像や文字が正しく表示されなかったり、正しく動作しない場合があります。またデータの読み込みに時間がかかる場合があります。
- 本機に搭載しているインターネット機能は、基本的なホームページの閲覧のみに対応しています。電子メールやインターネット上のプラグインソフトによる機能には対応していません。また、将来の新技術に対しても対応できない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本機で可能なインターネットへの接続は、本機のLAN端子を介してADSLなどのブロードバンド回線に接続する方式のみです。本機の電話回線端子を介して「ダイヤルアップ接続」することはできません。
- ネット機能を終了するときは、必ずリモコンのネットTVボタンを押して終了してください。テレビ本体の電源スイッチを切ったり、電源プラグをコンセントから抜くなどして強制終了した場合は、お気に入りや履歴、Cookieなどの情報が正しく保存されません。
- ネットTVの起動中、データの取得中などにLANケーブルを抜いたり、ネットワークの接続環境を変更したりしないでください。本機の操作ができなくなるおそれがあります。本機の操作ができなくなったときには、テレビ本体のリセットボタンを押すか、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて数秒放置したあと、再び電源プラグを差し込み電源スイッチを入れて動作を確認してください。
- 予約番組の実行中など、デジタル放送のチャンネルが固定されているときはネット機能が使用できません。
- この取扱説明書内の画面イラストの中のホームページは、架空または一時的なものです。ページによっては変更、消去される場合があります。
- ホームページの内容は、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本機は、放送電波やデータ記憶媒体によって内蔵ソフトウェアをバージョンアップすることにより、受信機の機能や性能を改善できるようになっています。改善の内容によっては操作方法や操作画面が変更されることがあり、その場合はお手元のカタログや取扱説明書の表記と実際の機器の表示や動作が異なる場合が発生します。
- 本機の仕様および機能などは、製品改良のため予告なく変更することがあります。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害に関して、当社は何ら責任を負うものではありません。

ネット機能をご使用になる前に

本機のネット機能をご使用になる前に下記の準備を行ってください。準備の中のLAN（ブロードバンド回線）の接続や設定は、デジタル放送のデータ放送サービスでも行う場合があるため、別冊「取扱説明書・本編」に掲載しています。接続や設定を行う際は、別冊「取扱説明書・本編」の掲載ページをあわせてご覧ください。

❶ LAN（ブロードバンド回線）に接続します

別冊「取扱説明書・本編」216～217ページにしたがって、接続してください。

❷ LAN接続の設定を行います

別冊「取扱説明書・本編」218～223ページにしたがって、設定してください。

ブラウザ機能を使って、インターネットの
ホームページを見られるようになります。
この説明書の6ページ

ネットワークカメラ「ホビカ」など、ホームネットワーク機器を接続するときはさらに...

❸ ホビカの接続を行ってください。この説明書の18～19ページ

❹ ホビカに接続するための設定を行ってください。この説明書の20～21ページ

ホビカ側の接続や設定についてはホビカの取扱説明書にしたがって行ってください。

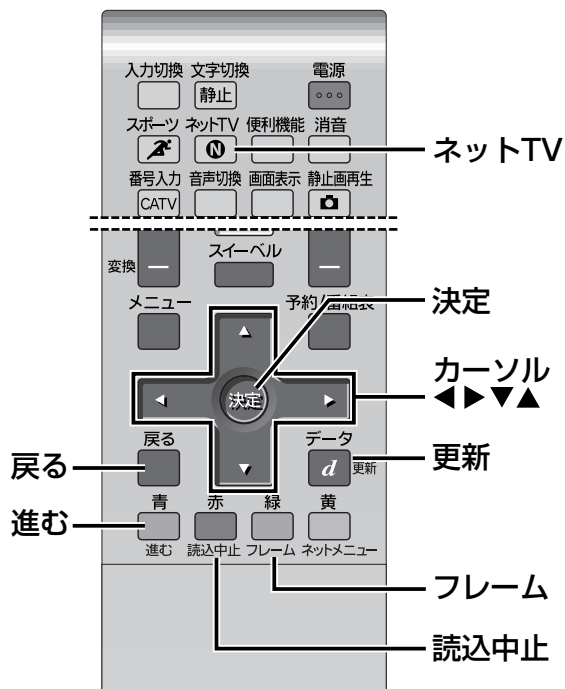
ホームページを見るには

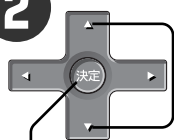
ネット機能を使ってインターネットのホームページを見ることができます。

ホームページの見かた

準　備

- 本機をLAN（ブロードバンド回線）に接続します。
- LAN接続の設定を行います。

（別冊「取扱説明書・本編」 216〜223ページ）

❶ ネットTVボタンを押す

- HOVICA（ネットワークカメラ「ホビカ」）とブラウザのどちらかを選ぶ画面が表示されます。

❷ カーソル▼▲ ボタンを押して「ブラウザ」を選び、

決定を押す

「ブラウザ」を選んで決定

- すでにホームページのURL（http://...などホームページのアドレス）が設定されている場合は、「ネットTVを起動しています　しばらくお待ちください」と表示され、データが取得されるとホームページが表示されます。
- ネットTVの起動を中止するときは、ネットTVボタンを押します。

URLが設定されていないとき

ホームページのURLが設定されていないときは、URLを設定するブラウザ設定画面に変わります。画面キーボードの文字入力機能を使って、ご希望のホームページのURLを入力します。

URLを入力

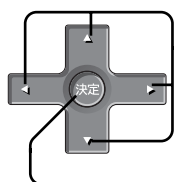
URL入力のしかた

① カーソル▲▼ ボタンで「ホームURL設定」を選んで決定ボタンを押すと画面キーボードが表示されます。
② 赤ボタンを数回押して「http://」などがある「記号」の画面キーボードを表示させ、カーソル▲▼ ◀ ▶ボタンで「http://」や「www.」を選び、決定ボタンを押して入力します。
③ 赤ボタンを数回押して「ABC...半」の画面キーボードを表示させ、カーソル▲▼ ◀ ▶ボタンで文字を選び、決定ボタンを押してURLを入力します。
④ 赤ボタンを数回押して「.co.jp/」などがある「記号」の画面キーボードを再び表示させ、カーソル▲▼ ◀ ▶ボタンで「.co.jp/」などを選び、決定ボタンを押して入力します。
⑤ 黄ボタンを押して、画面キーボードの入力窓に入力したURLを確定します。
⑥ もう一度黄ボタンを押すと画面キーボードが消えて、URLが設定されます。

文字入力のしかたについて詳しくは別冊の取扱説明書・本編 224ページをご覧ください。

URLを入力したあと、戻るボタンを押すと操作❶の画面に戻りますので、続けて操作してください。

ホームページが表示されたら

3 **カーソル▼▲ ◀▶ ボタンを押して、ホームページ上で見たい項目を選び、決定ボタンを押す**

押して、見たい項目を選び、

決定を押す

- 選ばれている部分は青いわくで囲まれたり、塗りつぶされたりして表示されます。
- 決定ボタンを押すと、選んだ項目のページに移ります。

4 **ホームページを見るのをやめるときは、ネットTVボタンを押す**

- ホームページの画面が消え、受信画面などに戻ります。

ホームページの操作に使うボタン

これらのボタンでホームページの操作ができます。

ボタン		ホームページ画面での働き
ネットTV	ネットTV N	ネットTV接続メニュー画面を映したり、ホームページやホビカの画面を終了するときに押します。
カーソル ◀▶▼▲ 決定	決定	カーソルボタンはホームページ上で項目を選ぶ働きをします。決定ボタンを押すと、選んだホームページに移動します。画面に表示されていない部分があるときはカーソルボタンを長く押すと表示させることができます。
戻る	戻る	ホームページを次々に移動してきたとき、ひとつ前のページに戻る働きをします。
進む（青）	青 進む	戻るボタンで前のホームページに戻った状態で、先のページに進む働きをします。
読込中止（赤）	赤 読込中止	ホームページのデータの読み込み中に押すと、データの読み込みを中止します。
フレーム（緑）	緑 フレーム	ホームページがフレームで区切られている場合、押すごとにフレームを選びます。
ネットメニュー（黄）	黄 ネットメニュー	いろいろな操作や設定ができるネットメニューを表示させたり消したりするボタンです。
更新（データ）	データ d 更新	現在のデータを再度読み込み、ホームページを更新して表示するボタンです。

お知らせ

- ホームページのデータが取得できなかったときは「データの取得に失敗しました。」とメッセージが表示されます。決定ボタンを押すとメッセージは消えます。
- ブラウザ起動時にホームページのデータが取得できなかったときは、ネットワーク接続・設定の確認をお願いする内容と「終了しますか？」と問い合わせるメッセージが表示されます。「はい」を選んで決定ボタンを押すと受信画面に戻ります。「いいえ」を選んで決定ボタンを押すと再度データの取得を実行します。
- ホームページは2画面でも楽しめます。2画面のときのホームページ画面内でカーソルボタンを使うときは、ホームページ画面を操作画面にして、決定ボタンを押すとホームページ画面内でカーソルボタンが使えるようになります。元に戻るときは2画面ボタンを押します。
- ネットTV（ホームページ）画面では音声は出ません。

ネットメニュー操作の基本

ネットメニューを使ってホームページの操作やお気に入りの登録をしたり、各種の設定をしたりできます。

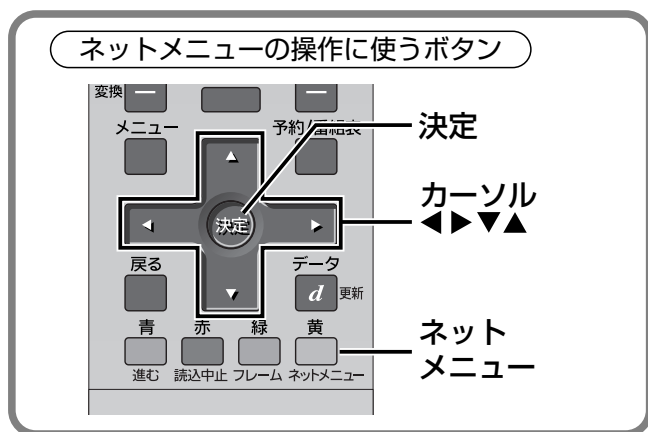
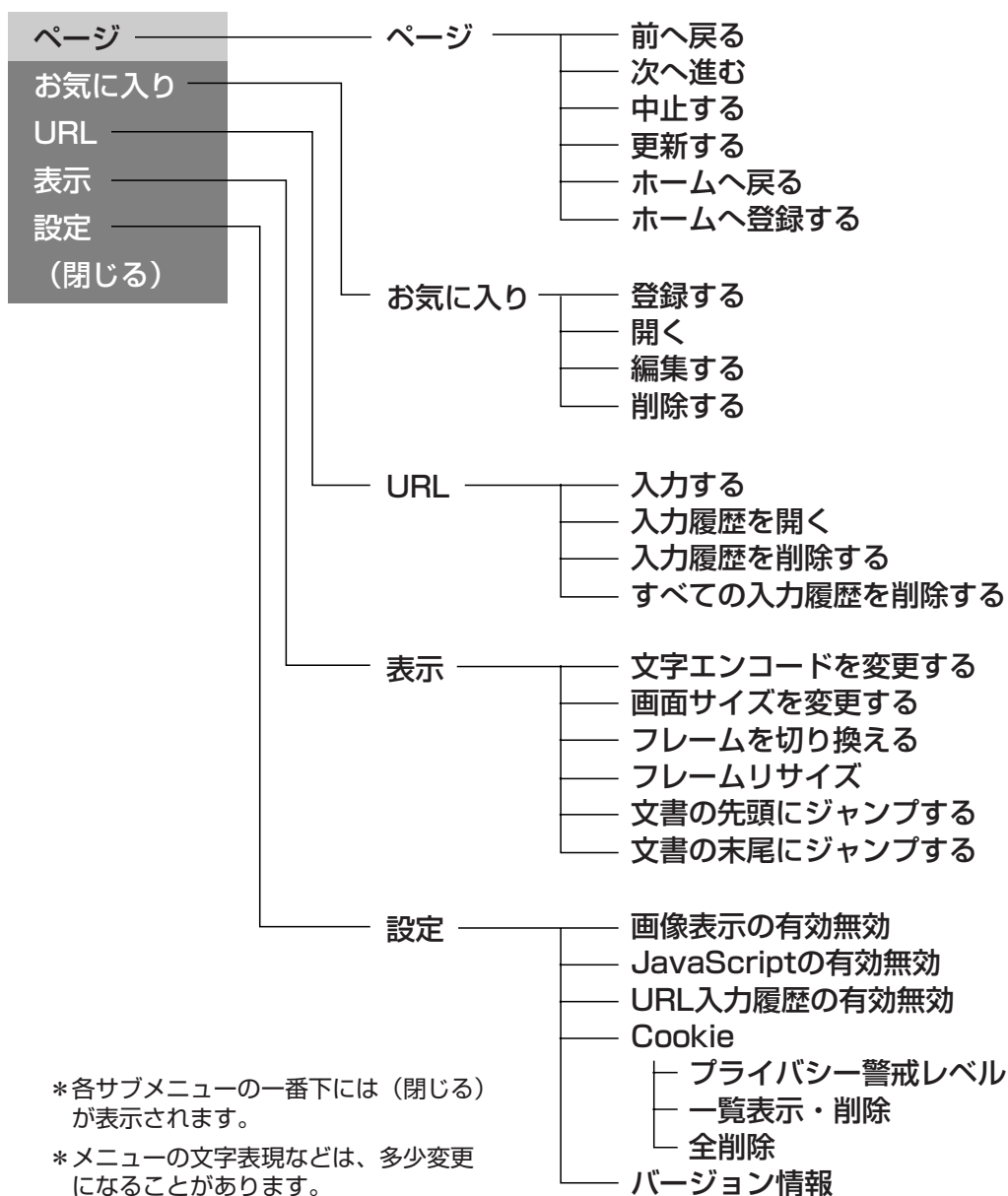
ネットメニューの操作に使うボタン

ネットメニュー　一覧

ネットメニュー

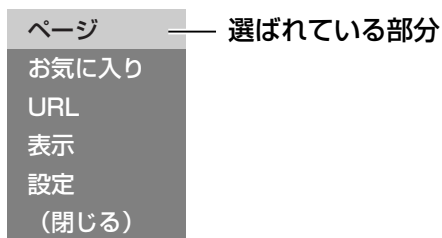
- ページ
  - 前へ戻る
  - 次へ進む
  - 中止する
  - 更新する
  - ホームへ戻る
  - ホームへ登録する
- お気に入り
  - 登録する
  - 開く
  - 編集する
  - 削除する
- URL
  - 入力する
  - 入力履歴を開く
  - 入力履歴を削除する
  - すべての入力履歴を削除する
- 表示
  - 文字エンコードを変更する
  - 画面サイズを変更する
  - フレームを切り換える
  - フレームリサイズ
  - 文書の先頭にジャンプする
  - 文書の末尾にジャンプする
- 設定
  - 画像表示の有効無効
  - JavaScriptの有効無効
  - URL入力履歴の有効無効
  - Cookie
    - プライバシー警戒レベル
    - 一覧表示・削除
    - 全削除
  - バージョン情報
- （閉じる）

＊各サブメニューの一番下には（閉じる）が表示されます。

＊メニューの文字表現などは、多少変更になることがあります。

ネットメニュー操作のしかた

❶ ホームページ画面でネットメニュー（黄）ボタンを押す

ネットメニューが表示されます。

ページ —— 選ばれている部分
お気に入り
URL
表示
設定
（閉じる）

❷ カーソル▼▲ボタンを押して、ご希望の項目を選び、決定またはカーソル▶ボタンを押す

- ネットメニューの右に、選んだメニューの中身が表示されます。
- 選んだ部分は色が変わって表示されます。

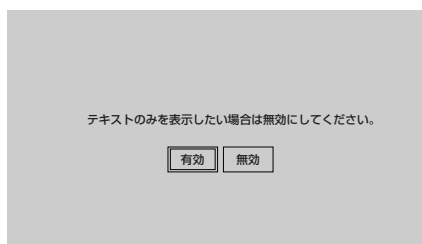
❸ カーソル▼▲ボタンを押して、設定するメニュー項目を選び、決定ボタンを押す

選んだ項目の設定表示に変わります。

例. ネットメニュー「設定」のとき

ページ	
お気に入り	
URL	
表示	
設定	画像表示の有効無効
（閉じる）	JavaScriptの有効無効
	URL入力履歴の有効無効
	Cookie
	バージョン情報
	（閉じる）

❹ カーソル▼▲◀▶ボタンを押して、設定する

例. 「画面表示の有効無効」のとき

- メニューによっては、さらに次の画面に切り換わって操作するものがあります。

■操作を中止・終了するときは

- ネットメニュー（黄）ボタンを押すと、ネットメニュー表示が消えて、操作を中止・終了できます。
- 設定画面に表示される「Cancel（キャンセル）」をカーソルボタンで選んで、決定ボタンを押すと、表示が消えて操作を中止・終了できます。
- 何種類かの項目から選ぶメニューで設定を中止するときは、そのときの状態のままで決定ボタンを押すと表示が消えて終了することができます。

■メニューが暗く表示されるときは

そのときどきの状況によって操作を禁止しているメニューは暗く表示されます。暗く表示されたメニューは開くことができません。

■メニューを閉じるときは

各メニューの一番下の（閉じる）を選んで決定ボタンを押すと、メニューを閉じて消すことができます。

（お知らせ）

- メニューを選び決定ボタンを押してから動作に移るまでは、しばらく時間がかかる場合があります。

「ページ」の操作

ネットメニューの「ページ」では、ホームページを見るための操作ができます。

ネットメニュー「ページ」を使ってできる操作

①ホームページ画面でネットメニュー（黄）ボタンを押す

②カーソル▲▼ ボタンを押して「ページ」を選び、決定またはカーソル▶ボタンを押す

③カーソル▲▼ ボタンを押して項目を選び、決定ボタンを押す

ページ	前へ戻る
お気に入り	次へ進む
URL	中止する
表示	更新する
設定	ホームへ戻る
（閉じる）	ホームへ登録する
	（閉じる）

前へ戻る
ホームページを次々に移動してきたとき、ひとつ前のページに戻る働きをします。

次へ進む
戻るボタンで前のホームページに戻った状態で、先のページに進む働きをします。

中止する
ホームページのデータの読み込み中に押すと、データの読み込みを中止します。

更新する
現在のデータを再度読み込み、ホームページを更新して表示します。

ホームへ戻る
「ブラウザ設定」の「ホームURL設定」に設定されているURL（ホームページのアドレス）のホームページへ戻ります。

ホームへ登録する
現在表示中のホームページを「ブラウザ設定」の「ホームURL設定」に登録します。ブラウザを起動させたときに最初に映るホームページを変えたいときに実行します。

「お気に入り」の操作

ネットメニューの「お気に入り」では、ホームページを「お気に入り」に登録したり、
「お気に入り」からホームページを開いたりできます。

ネットメニュー「お気に入り」を使ってできる操作

①ホームページ画面でネットメニュー（黄）ボタンを押す

②カーソル▲▼ ボタンを押して「お気に入り」を選び、決定またはカーソル▶ボタンを押す

③カーソル▲▼ ボタンを押して設定する項目を選び、決定ボタンを押す

④カーソル▲▼ ◀▶ボタンと決定ボタンを押して設定する

ページ	
お気に入り	登録する
URL	開く
表示	編集する
設定	削除する
（閉じる）	（閉じる）

登録する

表示中のホームページを「お気に入り」に登録します。「お気に入り」に登録する画面に切り換わり、表示中のホームページのタイトルが表示されます。カーソルボタンで「OK」を選んで決定ボタンを押すと登録します。タイトル窓が選ばれた状態で決定ボタンを押すと画面キーボードが表示されてタイトル文字の編集が可能になります。文字入力のしかたについては別冊の取扱説明書・本編 ☞224ページをご覧ください。

(お知らせ)

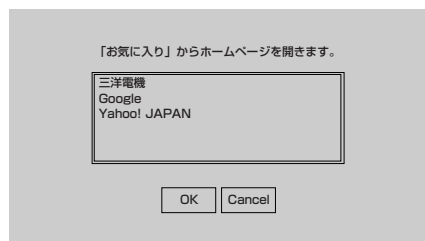
● 「お気に入り」へはホームページのタイトルを20個まで登録できます。

開く

「お気に入り」からホームページを開くことができます。「お気に入り」に登録されているタイトルが一覧表示されます。タイトルが多い場合は▲▼ ボタンで見ることができます。次のような操作でホームページを開くことができます。

①「お気に入り」を開く画面で、一覧窓が選ばれた状態で決定ボタンを押すと、一覧窓のわくの色が変わり、タイトルを選べるようになります。

②カーソル▲▼ ボタンでホームページを開くタイトルを選び、決定ボタンを押します。

③カーソル▲▼ ◀▶ボタンで「OK」を選んで決定ボタンを押すと、選んだタイトルのホームページを開きます。

編集する

「お気に入り」に登録したホームページのタイトル文字を編集できます。

①「お気に入り」を編集する画面で、一覧窓が選ばれた状態で決定ボタンを押すと、一覧窓のわくの色が変わり、タイトルを選べるようになります。

②カーソル▲▼ ボタンで文字を編集するタイトルを選び、決定ボタンを押すと選んだタイトルだけの表示になります。

③さらに決定ボタンを押すと画面キーボードが表示されてタイトルの編集が可能になります。文字入力のしかたについては別冊の取扱説明書・本編 ☞224ページをご覧ください。

④カーソル▲▼ ◀▶ボタンで「OK」を選んで決定ボタンを押すと、編集したタイトル文字が確定されます。

削除する

登録されているホームページのタイトルを削除します。

①「お気に入り」を削除する画面で、一覧窓が選ばれた状態で決定ボタンを押すと、一覧窓のわくの色が変わり、タイトルを選べるようになります。

②カーソル▲▼ ボタンで削除するタイトルを選び、決定ボタンを押します。

③カーソル▲▼ ◀▶ボタンで「OK」を選んで決定ボタンを押します。「..削除してよろしいですか？」という画面に変わります。

④カーソル◀▶ボタンで「OK」を選んで決定ボタンを押すと削除されます。

「URL」の操作

ネットメニューの「URL」では、ホームページをURL（ホームページのアドレス）を入力して開いたり、保存されているURL入力履歴から開いたりできます。

ネットメニュー「URL」を使ってできる操作

①ホームページ画面でネットメニュー（黄）ボタンを押す

②カーソル▲▼ ボタンを押して「URL」を選び、決定またはカーソル▶ボタンを押す

③カーソル▲▼ ボタンを押して設定する項目を選び、決定ボタンを押す

④カーソル▲▼ ◀▶ボタンと決定ボタンを押して設定する

入力する

URL（http://...などホームページのアドレス）を入力してページを開くときに使います。URLを入力する画面で、入力窓が選ばれた状態で決定ボタンを押すと、画面キーボードが表示されてURLの入力が可能になります。文字入力のしかたについては別冊の取扱説明書・本編 ☞224ページをご覧ください。URLの入力によく使う「http://」や「www.」、「co.jp/」などの定型文は画面キーボードの「記号」キーボードに用意しています。「URLを入力する」画面の入力窓にURLを入力したあと、カーソルボタンで「OK」を選んで決定ボタンを押すと、入力したURLのホームページを開きます。

お知らせ

- URLを入力して開いたページの履歴は、URL入力履歴に20個まで保存されます。
- URLを入力して開いたページをURL入力履歴に保存しないようにも設定できます。（☞ 14ページ「URL入力履歴の有効無効」）

入力履歴を開く

URLの入力履歴からホームページを開くときに使います。
保存されているURLが一覧表示されます。URLが多い場合は▲▼ ボタンで見ることができます。次のような操作で入力履歴からホームページを開くことができます。

①入力履歴を開く画面で、一覧窓が選ばれた状態で決定ボタンを押すと、一覧窓のわくの色が変わり、URLを選べるようになります。
②カーソル▲▼ ボタンでホームページを開くURLを選び、決定ボタンを押します。
③カーソル▲▼ ◀▶ボタンで「OK」を選んで決定ボタンを押すと、選んだURLのページを開きます。

入力履歴を削除する

URL入力履歴からURLを選んで削除するときに使います。
画面を出すと、保存されているURLが一覧表示されます。次のような操作で入力履歴からURLを削除することができます。

①入力履歴を削除する画面で、一覧窓が選ばれた状態で決定ボタンを押すと、一覧窓のわくの色が変わり、URLを選べるようになります。
②カーソル▲▼ ボタンで削除するURLを選び、決定ボタンを押します。
③カーソル▲▼ ◀▶ボタンで「OK」を選んで決定ボタンを押します。「..削除してよろしいですか？」という画面に変わります。
④カーソル◀▶ボタンで「OK」を選んで決定ボタンを押すと削除されます。

すべての入力履歴を削除する

URL入力履歴に保存されたすべてのURLを一括して削除するときに使います。
「URL」メニューの「すべての入力履歴を削除する」を選んで決定ボタンを押すと、「..削除してよろしいですか？」という画面に変わります。カーソル◀▶ボタンで「OK」を選んで決定ボタンを押すと、履歴に記憶しているすべてのURLが削除されます。

「表示」の操作

ネットメニューの「表示」では、ホームページの表示にかかわる操作ができます。

ネットメニュー「表示」を使ってできる操作

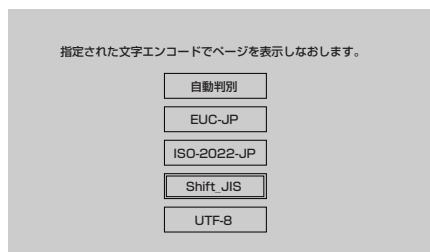
①ホームページ画面でネットメニュー（黄）ボタンを押す

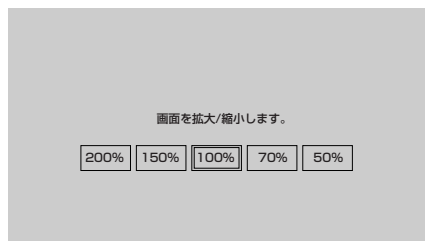
②カーソル▲▼ ボタンを押して「表示」を選び、決定またはカーソル▶ボタンを押す

③カーソル▲▼ ボタンを押して設定する項目を選び、決定ボタンを押す

④カーソル▲▼ ◀▶ボタンと決定ボタンを押して設定する

文字エンコードを変更する

ホームページの文字が正しく表示されないときなど、文字コードを変更することができます。変更できる文字コードが表示されますので、カーソルボタンで選んで決定ボタンを押すと、選んだ文字コードに変更されます。文字コードを変更したあと、もう一度ホームページを開いて文字が正しく表示されるか確認します。

画面サイズを変更する

表示されているホームページを拡大/縮小して見ることができます。拡大/縮小可能な比率が表示されますので、カーソルボタンで選んで決定ボタンを押すと、選んだ比率で拡大/縮小されます。

フレームを切り換える

ホームページ上に複数のフレームがある場合に、フレームを切り換えます。「表示」メニューの「フレームを切り換える」を選んで決定ボタンを押すごとにフレームが切り換わり、フレーム内の操作ができるようになります。

フレームリサイズ

ホームページ上に複数のフレームがある場合に、そのとき選ばれているフレームを、ほぼ画面いっぱいに拡大して表示します。もう一度「表示」メニューの「フレームリサイズ」を選んで決定ボタンを押すと、もとのサイズに戻ります。

文書の先頭にジャンプする

ホームページの先頭が表示範囲にない状態のときに実行すると、ホームページの先頭を表示します。

文書の末尾にジャンプする

ホームページの末尾が表示範囲にない状態のときに実行すると、ホームページの末尾を表示します。

お知らせ

- 何種類かの項目から選ぶメニューで設定を中止するときは、そのときの状態のままで決定ボタンを押すと表示が消えて終了することができます。

「設定」の操作

ネットメニューの「設定」では、ホームページを表示させたり、取得するデータなどについて設定しておくことができます。

ネットメニュー「設定」を使ってできる操作

①ホームページ画面でネットメニュー（黄）ボタンを押す

②カーソル▲▼ ボタンを押して「設定」を選び、決定またはカーソル▶ボタンを押す

③カーソル▲▼ ボタンを押して設定する項目を選び、決定ボタンを押す

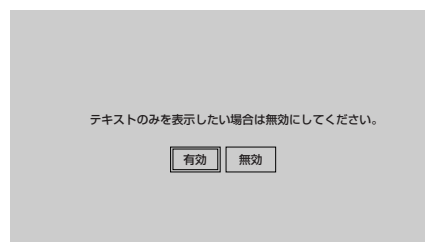
④カーソル▲▼ ◀▶ボタンと決定ボタンを押して設定する

ページ	
お気に入り	
URL	
表示	
設定	画像表示の有効無効
（閉じる）	JavaScriptの有効無効
	URL入力履歴の有効無効
	Cookie
	バージョン情報
	（閉じる）

お知らせ

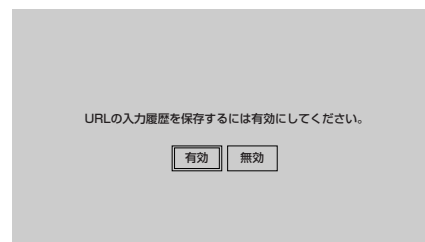
● 何種類かの項目から選ぶメニューで設定を中止するときは、そのときの状態のままで決定ボタンを押すと表示が消えて終了することができます。

画像表示の有効無効

画像を表示させず、ホームページを文字だけで早く表示させたいときなどに設定します。カーソルボタンで「無効」選んで決定ボタンを押すと、画像が表示されなくなります。

JavaScriptの有効無効

JavaScript（ジャバ・スクリプト）を使用して作られたホームページが正しく表示されないとき、JavaScriptを無効にすると、スクリプト部分を飛ばして表示されるようになります。無効にするには、カーソルボタンで「無効」選んで決定ボタンを押します。「無効」にすると、ホームページによっては正しく表示されない場合があります。

URL入力履歴の有効無効

「URL」メニューの「入力する」で、URLを入力して開いたホームページを履歴に残すか残さないかを設定できます。カーソルボタンで「無効」選んで決定ボタンを押すと、URLを入力して開いたホームページを履歴に残さないようになります。

Cookie

ホームページを閲覧した際に、ユーザーの情報やアクセスした履歴などをWebサーバーから受信機側に送り、保存できる機能で、本機をはじめ、多くのインターネットブラウザが対応しています。一般的には、ホームページをより使いやすくするために使用されますが、個人情報の流出につながるとの指摘もあります。本機では「設定」メニューの「Cookie」で、Cookieに関する設定が行えるようになっています。

①カーソル▲▼ ボタンを押して「Cookie」を選び、決定またはカーソル▶ボタンを押す

②カーソル▲▼ ボタンを押して設定する項目を選び、決定ボタンを押す

画像表示の有効無効	
JavaScriptの有効無効	
URL入力履歴の有効無効	
Cookie	プライバシー警戒レベル
バージョン情報	一覧表示・削除
（閉じる）	全削除
	（閉じる）

お知らせ

- 何種類かの項目から選ぶメニューで設定を中止するときは、そのときの状態のままで決定ボタンを押すと表示が消えて終了することができます。

プライバシー警戒レベル

WebサーバーからのCookieの保存や、本機からのCookieの読み出しを制限できます。プライバシー警戒レベルを「最高」、「高」、「中-高」、「中」、「低」、「最低」の6段階に設定できます。プライバシー警戒レベルを高く設定しますと、セキュリティーの度合いは高くなりますが、表示できるホームページが制限されます。「最高」はすべてのCookieの保存と読み出しを禁止します。「最低」はCookieの保存と読み出しに制限を設けない設定です。

一覧表示・削除

保存されているCookieを一覧表示します。またCookieを選んで削除することもできます。

①「一覧表示・削除」の画面で、一覧窓が選ばれた状態で決定ボタンを押すと、一覧窓のわくの色が変わり、Cookieを選べるようになります。

②カーソル▲▼ ボタンでCookieを選ぶと、画面の下部に選んだCookieの属性を表示します。

③表示中のCookieを削除するときは、カーソル▲▼◀▶ボタンで「OK」を選んで決定ボタンを押します。「..削除してよろしいですか？」という画面に変わります。

④カーソル◀▶ボタンで「OK」を選んで決定ボタンを押すと削除されます。削除しないときは「Cancel」を選んで決定ボタンを押します。

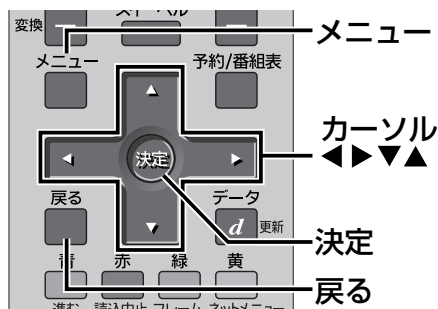
全削除

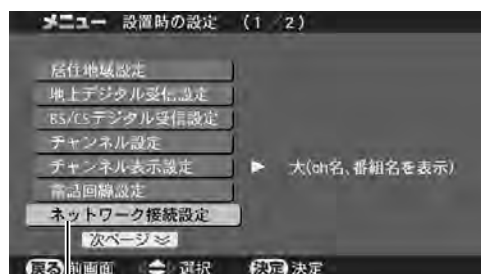
保存されているすべてのCookieを削除します。「Cookie」メニューの「全削除」を選んで決定ボタンを押すと、「..削除してよろしいですか？」という画面に変わります。カーソル◀▶ボタンで「OK」を選んで決定ボタンを押すと、保存されているすべてのCookieが削除されます。

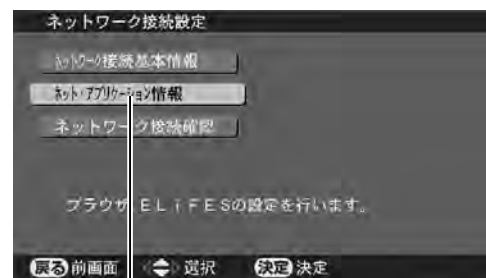
バージョン情報

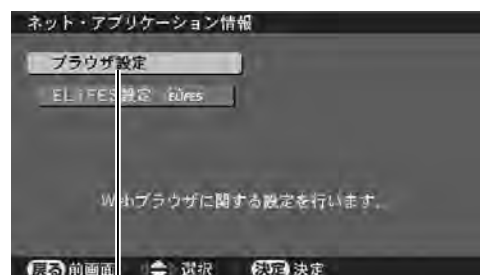
本機に搭載されているブラウザのバージョン情報を表示します。

ブラウザ機能の設定を変えるには

デジタルメニューの「ブラウザ設定」でホームページを見るときの各種設定や初期化ができます。

ブラウザ設定のしかた

1. メニューボタンを押して、メニュー画面を出す
2. カーソル◀ ▶ ボタンを押して、「デジタルメニュー」を選び、決定ボタンを押す
3. カーソル▼▲ ボタンを押して「設置時の設定」を選び、決定ボタンを押す
4. カーソル▼▲ ボタンを押して、「ネットワーク接続設定」を選び、決定ボタンを押す

「ネットワーク接続設定」を選んで決定

5. カーソル▼▲ ボタンを押して、「ネット・アプリケーション情報」を選び、決定ボタンを押す

「ネット・アプリケーション情報」を選んで決定

6. カーソル▼▲ ボタンを押して、「ブラウザ設定」を選び、決定ボタンを押す

「ブラウザ設定」を選んで決定

ホームURL設定

ブラウザ機能を起動させたときに、最初に開くホームページのURLを設定できます。

①カーソル▲▼ ボタンで「ホームURL設定」を選んで決定ボタンを押します。
②画面キーボードが表示されます。画面キーボードの文字入力機能を使って、ご希望のホームページのURLを入力します。

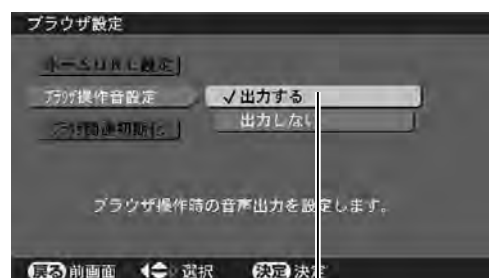
文字入力のしかたについては別冊の取扱説明書・本編 ☞224ページをご覧ください。URLの入力によく使う「http://」や「www.」、「co.jp/」などの定型文は画面キーボードの「記号」キーボードに用意しています。

URLを入力

ブラウザ操作音設定

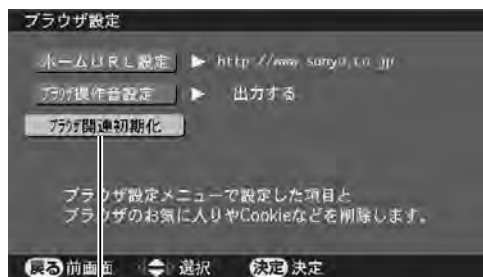
ホームページ上でカーソルボタンで操作したときなどに、操作音を出したり、出さなかったりする設定ができます。

①カーソル▲▼ ボタンで「ブラウザ操作音設定」を選んで決定ボタンを押します。
②カーソル▲▼ ボタンで設定します。

出力する　：操作音が出るようになります。
出力しない：操作音が出ないようになります。

出力する/しないを設定

ブラウザ関連初期化

「ブラウザ設定」で設定した内容（ホームURL、ブラウザ操作音）、ネットメニューで設定した内容、お気に入りやURL入力履歴、Cookieなどの情報を初期化し、工場出荷時の状態に戻すときに設定します。

①カーソル▲▼ ボタンで「ブラウザ関連初期化」を選んで決定ボタンを押します。
②「ブラウザ関連の初期化を実行しますか？」というメッセージが表示されますので、カーソル◀ ▶ボタンで「はい」を選んで決定ボタンを押すと初期化されます。

「ブラウザ関連初期化」を選んで決定

お知らせ

「ブラウザ関連初期化」で初期化される内容は、デジタルメニュー「制限事項/初期化」の中にある「工場出荷設定」を行ったときも初期化されます。

ホームネットワークに接続するとき

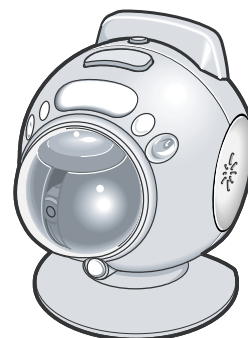
本機は、ネットワークカメラ「HOVICA（ホビカ）」など、当社が提供するホームネットワーク「ELiFES（エリフェス）」に対応した機器を、ネットワークを通じて操作したり、テレビの画面に映したりすることができます。

ネットワークカメラ<HOVICA>「ホビカ」

この取扱説明書ではネットワークカメラ「ホビカ」を機器の例として説明を進めます。

ネットワークカメラ「ホビカ」について、詳しくは下記のホームページをご覧ください。

http://www.sanyo-ipc.com/

「HOVICA」は三洋電機株式会社の商標です。

屋内用　無線/有線タイプ
IPC-H1W(S)
屋内用　有線タイプ
IPC-H1L(S)

ELiFES とは

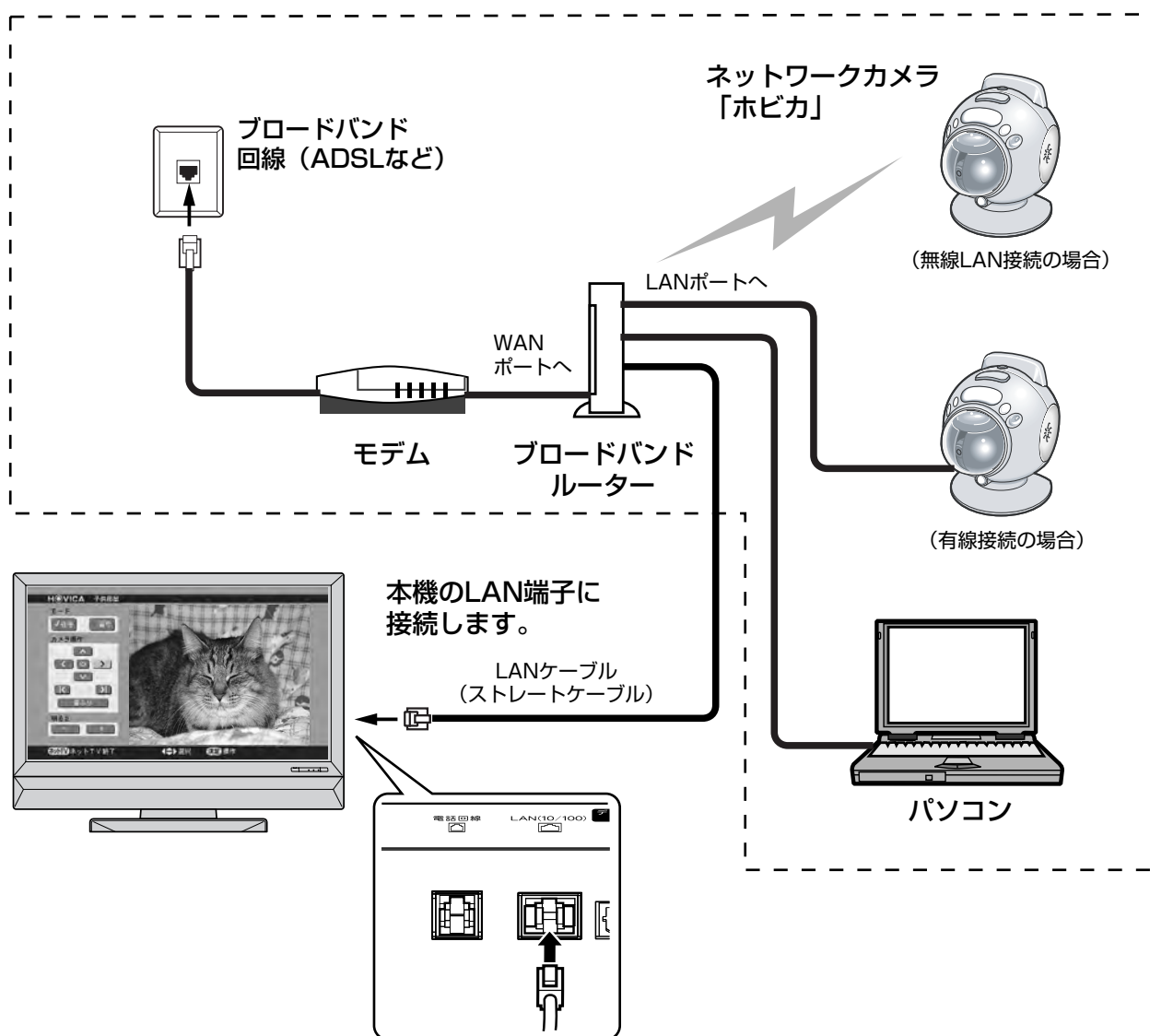
「ELiFES（エリフェス）」とは、家庭内のさまざまな機器や携帯端末をネットワークに接続し、より快適な生活環境や暮らしをサポートするコミュニケーション環境・サービスを提供する三洋ホームネットワークシステムの総称です。

接続について

- 右ページの図の点線で囲んだ部分の接続は、ネットワークカメラ「ホビカ」の使用形態に合わせ、「ホビカ」の取扱説明書にしたがって接続してください。
- 「ホビカ」をネットワークに接続する際に必要なルーターなどの設定は本機ではできません。設定は「ホビカ」の取扱説明書にしたがってパソコンで行ってください。
- 「ホビカ」を無線LANでネットワークに接続する場合は、無線LAN用のルーターが必要です。
- 右ページの図はデジタル放送のデータ放送で行われる双方向サービスや、有料放送の課金情報の送信に必要な電話回線の接続について省略しています。本機を電話回線に接続する場合は、市販のスプリッタや本機に付属の電話線分配器を使って接続してください。接続については別冊「取扱説明書・本編」 ☞174ページ、217ページをご覧ください。

ホビカ側の設定について

- 「ホビカ」のネットワーク設定では、ユーザID「Guest」、「Admin」にパスワードを設定しておき、カメラにアクセスするときにパスワードの入力が必要なように設定できますが、これらパスワードが設定されていると、本機から「ホビカ」に接続する際、ユーザIDとパスワードを入力する画面が表示され、入力と認証が必要になる場合があります（☞21ページ）。「ホビカ」のネットワーク設定でパスワードを下記のように設定しておきますと、認証作業を省略することができます。
  「Guest」のパスワード：空欄にする
  「Admin」のパスワード：Adminと入力する
  「ホビカ」のネットワーク設定は本機ではできません。「ホビカ」の取扱説明書にしたがってパソコンで行ってください。またパスワードは実際のパソコン画面では「＊＊＊..」で表示されます。
- 「ホビカ」のネットワーク設定で通信暗号処理（SSL）の設定を「ON」にしているときは「ホビカ」との接続に時間がかかります。

接続例.「ホビカ」を接続するとき

- 本機のLAN端子に接続したあとは、別冊「取扱説明書・本編」☞218～223ページにしたがって、LAN接続の設定をしてください。
- 本機で「ホビカ」の画面を映したり、ホビカを本機から操作するために、☞次ページからの設定を行ってください。

ご注意

☞次ページからの設定は、「ホビカ」の電源を入れた状態で行ってください。

ホームネットワーク

ホビカに接続するための設定

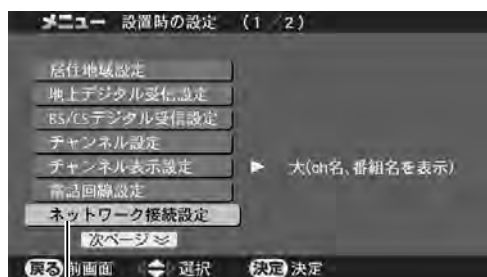
ホビカなどの機器をネットワークを通じて本機から操作したり、画面を本機に映すためには、次のように設定してください。

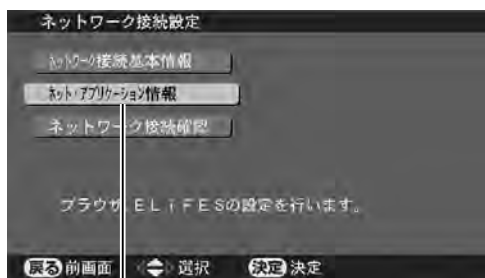
ホビカなどのネットワークと接続する設定のしかた

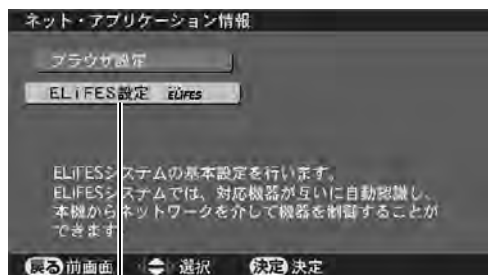
❶ メニューボタンを押して、メニュー画面を出す

❷ カーソル◀▶ ボタンを押して、「デジタルメニュー」を選び、決定ボタンを押す

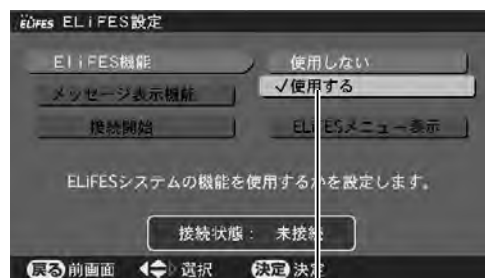
❸ カーソル▼▲ ボタンを押して「設置時の設定」を選び、決定ボタンを押す

❹ カーソル▼▲ ボタンを押して、「ネットワーク接続設定」を選び、決定ボタンを押す

「ネットワーク接続設定」を選んで決定

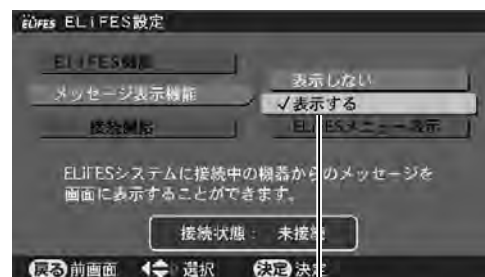
❺ カーソル▼▲ ボタンを押して、「ネット・アプリケーション情報」を選び、決定ボタンを押す

「ネット・アプリケーション情報」を選んで決定

❻ カーソル▼▲ ボタンを押して、「ELiFES設定」を選び、決定ボタンを押す

「ELiFES設定」を選んで決定

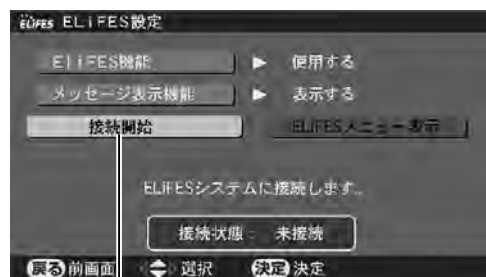
❼ カーソル▼▲ ボタンを押して、「ELiFES機能」を選び、決定ボタンを押す

❽ カーソル▼▲ ボタンを押して、「使用する」を選び、決定ボタンを押す

「ELiFES機能」を「使用する」に設定

❾ カーソル▼▲ ボタンを押して、「メッセージ表示機能」を選び、決定ボタンを押す

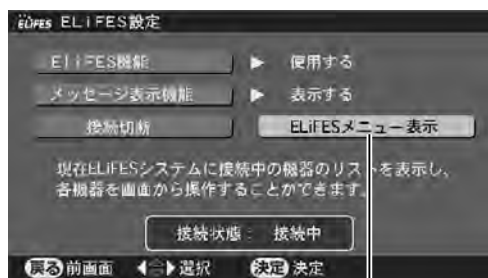
❿ カーソル▼▲ ボタンを押して、「表示する」を選び、決定ボタンを押す

「メッセージ機能」を「表示する」に設定

メッセージ機能は、機器からの情報を検知したときに本機の画面にメッセージを表示する機能です。メッセージを表示しないようにするときは「表示しない」の設定でご使用ください。

⓫ カーソル▼▲ ボタンを押して、「接続開始」を選び、決定ボタンを押す

「接続開始」を選んで決定

接続に成功すると、「ELiFESシステムに接続しました。」とメッセージが表示され、画面の「接続機器リスト表示」が選べるようになります。

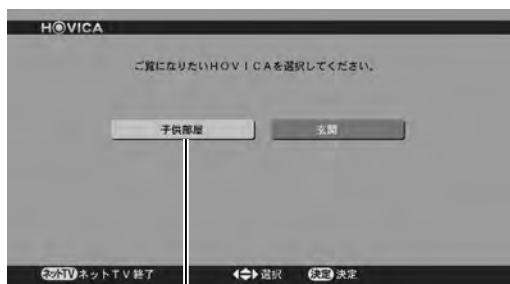
接続前は「接続開始」だった項目が、接続中は「接続切断」に変わります。選んで決定ボタンを押すとELiFESシステムとの接続を切断します。

⑫ カーソル◀ ▶ ボタンを押して、「ELiFESメニュー表示」を選び、決定ボタンを押す

「ELiFESメニュー表示」を選んで決定

- 画面に「ネットTVを起動しています　しばらくお待ちください」と表示されます。
- 接続している機器が一覧表示される画面に変わります。
- 機器が1個しか接続されていない場合は、選択画面は表示されず、直接機器の画面になります。

⑬ カーソル◀ ▶ ▼▲ ボタンを押して、表示する機器を選び、決定ボタンを押す

- 機器の画面に切り換わります。
- ネットTVの起動を中止するときは、ネットTVボタンを押します。
- 機器の画面における機器の操作方法については、次のページをご覧ください。

例. ホビカのとき

表示する機器を選んで決定

機器の画面が表示されます。
（例.ネットワークカメラ「ホビカ」の場合）

⑭ 終了するときは、ネットTVボタンを押す

機器の画面が消え、放送などの画面に切り換わります。

ID、パスワードの入力が必要なとき

ホビカなど機器側の設定によっては、接続する際にユーザIDとパスワードの入力が必要な場合があります。ユーザIDとパスワードの入力画面が表示されたときは、次のようにして入力します。

① カーソル▲▼ で「ユーザID」を選んで決定ボタンを押すと画面キーボードが表示されます。
② 画面キーボードでユーザIDに「Guest」または「Admin」を入力します。
③ カーソル▲▼ で「パスワード」を選んで決定ボタンを押すと画面キーボードが表示されます。
④ 画面キーボードで「Guest」または「Admin」のパスワードを入力します。
⑤ カーソル▲▼ ◀ ▶で「認証する」を選び、決定ボタンを押します。（入力終わり）

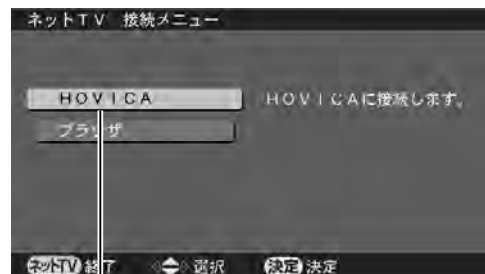
文字入力のしかたについては別冊の取扱説明書・本編 ☞224ページをご覧ください。

ホビカを操作するには

ネットワークカメラ「ホビカ」など、ネットワークに接続している機器を本機から操作できます。

ホビカなど、機器の操作のしかた

❶ ホビカの画面を出す

- ネットワークカメラ「ホビカ」の場合は、リモコンのネットTVボタンを押すと右のような画面が表示されますので、カーソル▲▼ ボタンで「HOVICA」を選んで決定ボタンを押すと「ホビカ」の画面になります。「ホビカ」を数台つないでいる場合は、選択画面が表示されますのでカーソル◀ ▶▲▼ ボタンで選んで決定ボタンを押すと選んだカメラの画面になります。
- 「ホビカ」以外のELiFES機器の場合は、☞20〜21ページの操作❶〜❻、⓬、⓭を行うか、何みるガイドの「外部・ビデオ」から選択して、ELiFES機器の画面を表示させます。

「HOVICA」を選んで決定

※ご注意
ホビカの電源が入っていないなど、接続できないときは選べません。

❷ カーソル▼▲ ボタンと決定ボタンで、画面上のボタンを選択/決定して操作します

- 画面における操作ボタンの表示を、カーソル◀ ▶▲▼ ボタンで選んで決定ボタンを押すと、操作ができます。
- 選んだボタンは色が変わったり線でかこまれたりして表示されます。
- 画面上の操作ボタンを選んで決定ボタンを押してから、機器が反応するまでは時間がかかる場合があります。

例. ネットワークカメラ「ホビカ」の場合

1 ホビカの画像です。

2 ホビカの在宅モード、留守モードを切り換えます。

3 カメラレンズが上下左右に移動します。※ はカメラレンズが中心に移動します。

4 カメラレンズが右端または左端に移動します。

5 カメラレンズが右端から左端に移動し、元の位置に戻ります。

6 画像の明るさを切り換えることができます。

- 操作の画面や操作方法は機器によって異なります。

❸ 画面を終了するときは、ネットTVボタンを押す

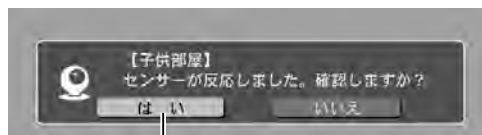
機器からのメッセージを映す

ELiFES設定の「メッセージ表示機能」が「表示する」に設定されているときは、機器から発信されるメッセージを本機の画面に映すことができます。（メッセージ表示機能の設定 ☞20ページの操作❾～❿）

例. ホビカの場合

デジタル放送を映しているとき

①ネットワークカメラ「ホビカ」を留守モードにします。「ホビカ」のセンサーが留守モード中に何かを感知すると、本機の画面に「センサーが反応しました。確認しますか？」というメッセージが表示されます。
②カーソル◀▶ボタンで「はい」を選んで決定ボタンを押すと、「ネットTVを起動しています　しばらくお待ちください」と表示されたあと、「ホビカ」の画面が表示され、画像が確認できます。

③「ホビカ」の画面を終了するときは、ネットTVボタンを押します。

「はい」を選んで決定を押すと画像を表示

その他の画面を映しているとき

デジタル放送以外の画面を映しているときに「ホビカ」が反応すると、本機の画面に「ＥＬｉＦＥＳシステムからメッセージがあります。デジタルへ切り換えると内容を確認できます。」というメッセージが表示されます。デジタル放送の画面に切り換えると上記のメッセージが表示されますので、同様に操作してください。

お知らせ

- センサーが反応しても画像を確認しないときは「いいえ」を選んで決定ボタンを押します。
- 本機に表示されるメッセージは、機器によって異なります。
- デジタル放送の予約番組実行中など、チャンネルが固定されているときや、PC画面ではメッセージを表示できません。

何みるガイドに追加されます

☞20～21ページの操作❶～⓮のようにELiFES機器の設定を行うと、何みるガイドの「外部・ビデオ」に「ELiFESメニュー表示」が追加され、何みるガイドから機器の画面を映せるようになります。

何みるガイドに追加されます。

何みるガイドから映すとき

何みるガイドから機器の画面を映すときは、次のようにします。

①何みるガイドの「外部・ビデオ」を表示させます。（何みるガイドの操作については、別冊の取扱説明書・本編 ☞42～47ページをご覧ください。）
②カーソル▲▼ ボタンで「ELiFESメニュー表示」を選んで決定ボタンを押します。「ネットTVを起動しています　しばらくお待ちください」と表示され、機器を選択する画面に変わります。

③カーソル◀▶▲▼ ボタンで機器を選んで決定ボタンを押すと、選んだ機器の画面が映ります。

- 機器が1個しか接続されていない場合は、機器を選択する画面は表示されず、直接機器の画面になります。

電源を入れたとき

ホビカなどを接続して使用しているとき（ELiFES画面の「ELiFES機能」を「使用する」に設定しているとき）は、本機の電源を入れたときに自動的にシステムとの接続を確認する動作をします。ホビカの電源が入っていないときなど、接続できなかったときは「接続できませんでした」とメッセージが表示されます。

ネットワーク証明書を確認するとき

デジタル放送やインターネットで安全性の高い通信を行うためのデジタル証明書を確認することができます。

ネットワーク証明書一覧を見る

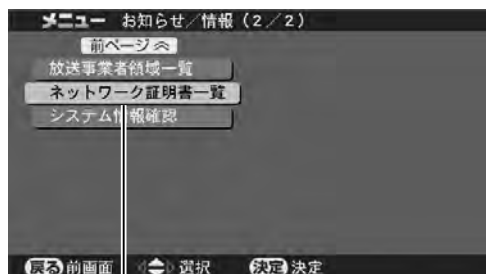
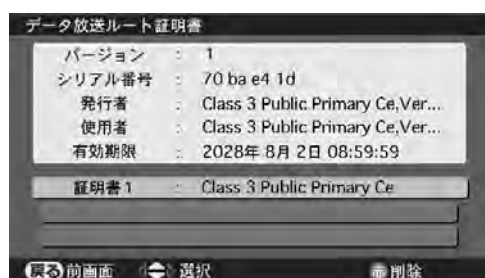
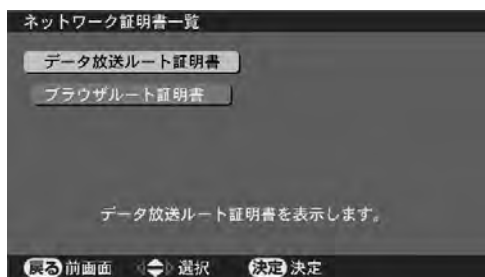
① メニューボタンを押して、メニュー画面を出します。
② カーソル◀ ▶ボタンを押して、「デジタルメニュー」を選び、決定ボタンを押します。
③ カーソル▲▼ボタンを押して「お知らせ/情報」を選び、決定ボタンを押します。
④ カーソル▼ボタンを押して、「お知らせ/情報」画面の次ページを表示させせます。
⑤ カーソル▲▼ボタンを押して「ネットワーク証明書一覧」を選び、決定ボタンを押します。
⑥ カーソル▲▼ボタンを押して、確認する証明書の種類を選び、決定ボタンを押します。

データ放送ルート証明書

デジタル放送で行われるデータ放送のルート証明書です。

ブラウザルート証明書

インターネットでのデータの安全性を保護するためのルート証明書です。

お知らせ/情報　2/2画面

「ネットワーク証明書一覧」を選んで決定

お知らせ

- 複数の証明書がある場合は、カーソル▲▼ボタンを押して選ぶと、画面の上部に選んだ証明書の内容が表示されます。
- リモコンの赤ボタンを押すと、選ばれている証明書を削除しますか？というメッセージが表示されます。カーソル◀ ▶ボタンを押して「はい」を選び、決定ボタンを押すと証明書が削除されます。

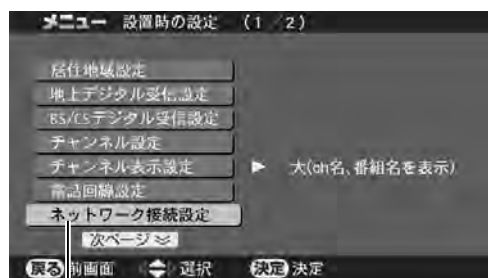
ご注意

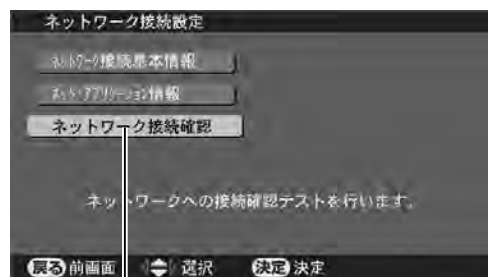
- 証明書は放送ダウンロードなどで変更される場合があります。
- 特別な理由がない限り、証明書を削除しないでください。

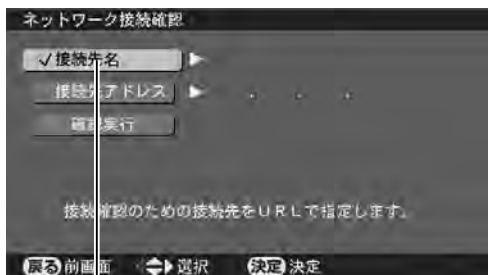
ネットワーク接続確認を行うとき

ネットワーク接続確認機能で、特定のホームページへの接続確認ができます。

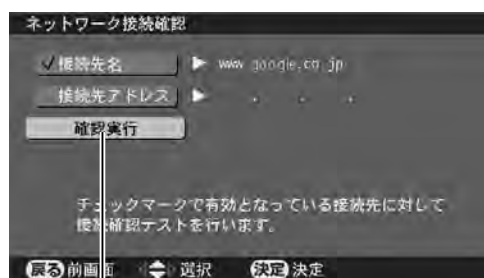
ネットワーク接続確認を行う

① メニューボタンを押して、メニュー画面を出します。
② カーソル◀ ▶ボタンを押して、「デジタルメニュー」を選び、決定ボタンを押します。
③ カーソル▲▼ボタンを押して「設置時の設定」を選び、決定ボタンを押します。
④ カーソル▲▼ボタンを押して「ネットワーク接続設定」を選び、決定ボタンを押します。

「ネットワーク接続設定」を選んで決定

⑤ カーソル▲▼ボタンを押して「ネットワーク接続確認」を選び、決定ボタンを押します。
「ネットワーク接続確認」画面が表示されます。

「ネットワーク接続確認」を選んで決定

⑥ カーソル▲▼ボタンを押して、「接続先名」を選び、決定ボタンを押します。
⑦ 画面キーボードが表示されてURLの入力や変更が可能になりますので希望のホームページのURL（ホスト名のみ）を入力します。

「接続先名」を選んで決定

文字入力のしかたについては別冊の取扱説明書・本編 224ページをご覧ください。URLはホスト名のみを入力し、冒頭の「http://」や末尾の「/」以降は入力しないでください。これらを入力するとネットワーク接続確認が正しく行われません。

⑧ カーソル▲▼ボタンを押して、「確認実行」を選び、決定ボタンをします。（確認が実行されます）

「確認実行」を選んで決定

お知らせ

接続先のアドレスがわかっている場合は、アドレスを入力して接続確認を行うことができます。
① カーソル▲▼ボタンを押して、「接続先アドレス」を選び、決定ボタンを押します。
② カーソル◀ ▶ボタンで入力位置を選び、数字1〜10ボタンで入力し、決定ボタンを押して確定します。繰り返してアドレスを入力します。
③ カーソル▲▼ボタンを押して、「確認実行」を選び、決定ボタンをします。

「接続先アドレス」の入力や変更を途中で取り消すときは、リモコンの黄ボタンを押します。

ご注意

接続や設定が正しくてもホームページによってはネットワーク接続確認が正しく行えない場合があります。「接続先名」に別のホスト名を入力して確認してみてください。また本機のブラウザ機能でホームページが見られるようであれば接続に問題はありません。

その他

ネット機能で困ったとき

こんなときは、ここを確認してください。

症　状	原因と対応	参照ページ
インターネットに接続できない（ホームページが表示されない）	LAN端子の接続は正しいですか。確認してください。	本編 ☞217
	LAN接続のための設定は正しく設定されていますか。確認してください。	本編 ☞218
	同じブロードバンド回線に接続しているパソコンでインターネットに接続できるか確認してみてください。パソコンでインターネットに接続できるようであれば、本機のLAN端子への接続や、LAN接続の設定に原因があることが考えられます。パソコンでもインターネットに接続できないようであれば、ルーターなどの接続・設定やブロードバンド回線に問題があることが考えられます。	
	「ブラウザ設定」画面の「ホームURL設定」に設定されているURLは正しいですか。	☞17
操作の反応が遅い	回線の混み具合によって読み込みにかかる時間は異なります。	
	画像が多い場合など、ホームページによっては読み込みに時間がかかる場合があります。画像やJavaScriptを無効にする設定をお試しください。	☞14
	本機のブラウザ機能はパソコンのように高速でホームページを表示できません。	☞2
ELiFES機器の画面が映らない	ELiFES機器の接続や設定は正しいですか。確認してください。	
	ELiFES機器の電源は入っていますか。電源を入れてください。	

メッセージ表示

メッセージ	表示される状況	参照ページ
内部エラーが発生しました。 データの取得に失敗しました。 データを表示できませんでした。 データの設定に失敗しました。	データが読み込みできないなどの原因で、ホームページが表示できない場合に表示されます。ホームページがはじめからまったく表示できない場合は、LANの接続や設定を確認してください。	本編 ☞217 本編 ☞218
	接続できていたのに、接続できなくなった場合は一度終了し、しばらくしてからもう一度ホームページを映してみてください。	
セキュリティで保護された接続でサイトのページを表示しますか？	セキュリティで保護されたホームページを映すときに表示されます。	
セキュリティで保護されたサイトから保護されていないサイトへ接続してページを表示しますか？	セキュリティで保護されたページから、保護されていないページへ入るときに表示されます。「はい」、「いいえ」を選んで、入る/入らないを選択できます。	
ELiFESシステムとの接続が切れました。	ELiFES機器の電源を切ったときなど、ELiFESシステムとの接続が切れたときに表示されます。	
ELiFESシステムと接続できませんでした。	ELiFES機器との間に認証ができなかったなどの原因で、ELiFES機器と接続できなかったときに表示されます。LAN、ELiFES機器の接続や設定を確認してください。	
ELiFES機能でエラーが発生しました。	ELiFES機器との接続でエラーが発生したときに表示されます。	

- メッセージの種類は上記以外にもあります。また語句や表現が変更される場合があります。
- 「本編」とは、別冊の取扱説明書・本編を指します。

用語・その他

お気に入り
表示中のホームページを登録することによって、登録したリストの中から選択するだけで、表示させることができる機能です。

セキュリティ
データの暗号化やパスワードによる管理などを行って、ネットワーク上で安全を得るための方法やシステムを指します。

デジタル証明書
受信機や、インターネット上のサーバーなどが信頼できることを照明するため、認証局（CA：Certification Authority）と呼ばれる、信頼できる第三者により発行されたデータ・ファイルのことです。サーバー証明書、ルート証明書、クライアント証明書などがあります。

URL
ホームページのアドレスのことです。「http://www. ...」で始まるものが一般的です。

Cookie（クッキー）
ホームページを閲覧した際に、ユーザーの情報やアクセスした履歴などをWebサーバーから受信機側に送り、保存できる機能で、本機をはじめ、多くのインターネットブラウザが対応しています。一般的には、ホームページをより使いやすくするために使用されますが、個人情報の流出につながるとの指摘もあります。
本機では「設定」メニューの「Cookie」で、Cookieに関する設定が行えるようになっています。

JavaScript（ジャバスクリプト）
米Netscape社が開発したホームページの機能を高めるためのスクリプト言語の一種です。

その他

ブラウザ仕様

HTMLブラウザは株式会社ゼンテック・テクノロジー・ジャパンのMediaTrekkerを使用しています。

記述言語	：HTML 4.01 Transitional/Frameset (Subset)
スタイルシート規格	：CSS1/CSS2 (Subset)
ドキュメントオブジェクトモデル	：DOM Level1及びLevel2のCSSインタフェース（Subset）
動作記述言語	：JavaScript 1.5 (ECMA-262 3rd) ※
セキュア通信	：SSL3.0 , TLS1.0
Cookie	：バージョン0
モノメディア	：JPEG , PNG , GIF
プラグイン	：非対応
画面解像度	：最大960×540（実機の設定による）

※ JavaScriptエンジンはMozilla FoundationのRhino 1.6R1を使用しています。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

三洋電機株式会社　www.sanyo.co.jp

ホームエレクトロニクスグループ　AVカンパニー
テレビ統括ビジネスユニット
国内テレビビジネスユニット
〒574−8534　大阪府大東市三洋町１－１

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

1AA6P1P4998-A (N3GA)